

# 千代田中だより

学校経営方針 「チーム千代田」

文責：本橋 一夫

坂戸市立千代田中学校 第15号 令和4年8月30日

学校教育目標  
自立の力を育む

- ・志を立て、自ら意欲的に学ぶ生徒
- ・思いやりと感謝の心を持ち、  
集団に貢献する生徒
- ・心身を鍛え、たくましく生きる生徒

目指す学校像

- ・笑顔と感動あふれ  
地域に信頼される学校

## 2学期・始業式 式辞

2学期のスタートを無事に迎えることができました。夏休みに入ってからコロナの感染が急拡大し、これからどうなるのか心配でした（昨年度は始業式が3日遅れでした）が、平常通りの2学期を迎えられたことにホッと胸をなでおろしています。

39日間の夏休みでしたが、大きな事件・事故がなく終了し、今日無事に2学期がスタートできたことにホッとしています。

1学期の終業式で、私は、長期休業中は皆さんにとっては学力を伸ばすチャンスである。また、部活動や自分のやりたいことを究めるチャンスでもあるということをお話しました。そして、チャンスを生かすためにしっかりと計画を立ててくださいということもお話しました。チャンスは十分に生かしてもらえたでしょうか。この2学期、皆さんにその成果が出ることを期待しています。

さて、今年もすでに3分の2が過ぎました。思い返してみると、今年の新年、元旦に私は「一年の計」を考えました。昨年度の3学期の始業式に私がどんな一年の計を考えたのか、2、3年生の皆さんにはお話しましたが、覚えている人はいますか？今年、「彩る」という漢字の「彩」、彩の国・埼玉の「彩」という字を考えました。その意味は昨年を取組を基にしつつ、さらに「彩のある一年」を作っていきたいという思いからでした。コロナ禍にある新しい日常の中で、制限されることが多くあります。そんな何でも工夫して学校生活にどう彩りを加えていくか、生徒の皆さんと先生方と共に知恵を絞って皆さんの自立に向けて彩りある取り組みをしていきたいと考え

たからでした。1学期を振り返ってみると、例えば体育祭にしても、より何ができるのかを考え昨年度よりも一歩前進したと考えています。普段の授業にしても、タブレットを使って更にどんなことができるのか等々、昨年度よりも少しずつ進歩しているという感触は得ています。

さて、この2学期は、坂戸市学力テスト、部活動の新人戦、生徒会役員改選、合唱コンクール、2年生の修学旅行等多くの行事が予定されています。しかしながら、コロナの関係で、これらの行事が予定通りできるかはまだはっきりしません。

これもまた昨年度のことになりますが、この場で皆さんに市内の中学校では「合唱コンクールは実施しない」という発表をしました。今年度においては、市内の校長先生方と先日お話したのですが、「合唱コンクールを予定通りやりましょう」という結論になりました。

コロナの状況で、予断は許されないところですが、この2学期、昨年度より彩りのある様々な取り組みができることを期待しています。そのために生徒の皆さんに再度お願いしたいのは、油断することなくコロナ対策を実施することです。手洗い、マスク、部屋の換気など、必要な対策を引き続き頑張ってください。

私の話は、以上です。